

# 郷土づくりへの参加

## 玉名郡横島町

玉名郡横島町では、子供会・青年団が地域連帯意識や愛郷心の高揚を図り、地域形成者としての自覚を高めようと、郷土芸能や伝承行事の継承活動と町の美化活動に取り組んでいる。

同町の二十二の子供会では、文化財保存顕彰会（富安保会長）の協力を得て、文化財史跡の見学や清掃、老人会（増川伊吉会長）の指導による伝統遊具等の手づくり活動、あるいは神社神楽の継承、久しく絶えていたドンドヤ、モグラ打の復活、公民館、道路等の清掃等各地区に応じた活動を行っている。

また青年団では、郷土芸能「横島潟担い節踊り」の伝承、粗大ゴミの収集活動を実施している。

このような活動を通して、地域青少年としての役割を自覚し始めるようになり、また老人と子供の異世代間の相互理解がすすみ、「ふるさとづくり」への町民の関心も高まってきている。

同町では、婦人学級、高齢者学級、家庭教育学級等の中に「ふるさとづくり学習」を創設したり、各家庭・団体へ協力を呼びかけ、今後さらに「ふるさとづくり運動」を定着させ、町ぐるみの住民活動として推進していくという。

▼ 老人会の指導でワラジ作りを学ぶ子供たち（横島町栗之尾子供会）



▲ 婦人会も清掃活動で協力



▲ 青年団の粗大ゴミ収集活動